

あなたの街のコミュニティーペーパー

はまかぜ



媒体資料

配布エリア/各版部数

第1週金曜日発行

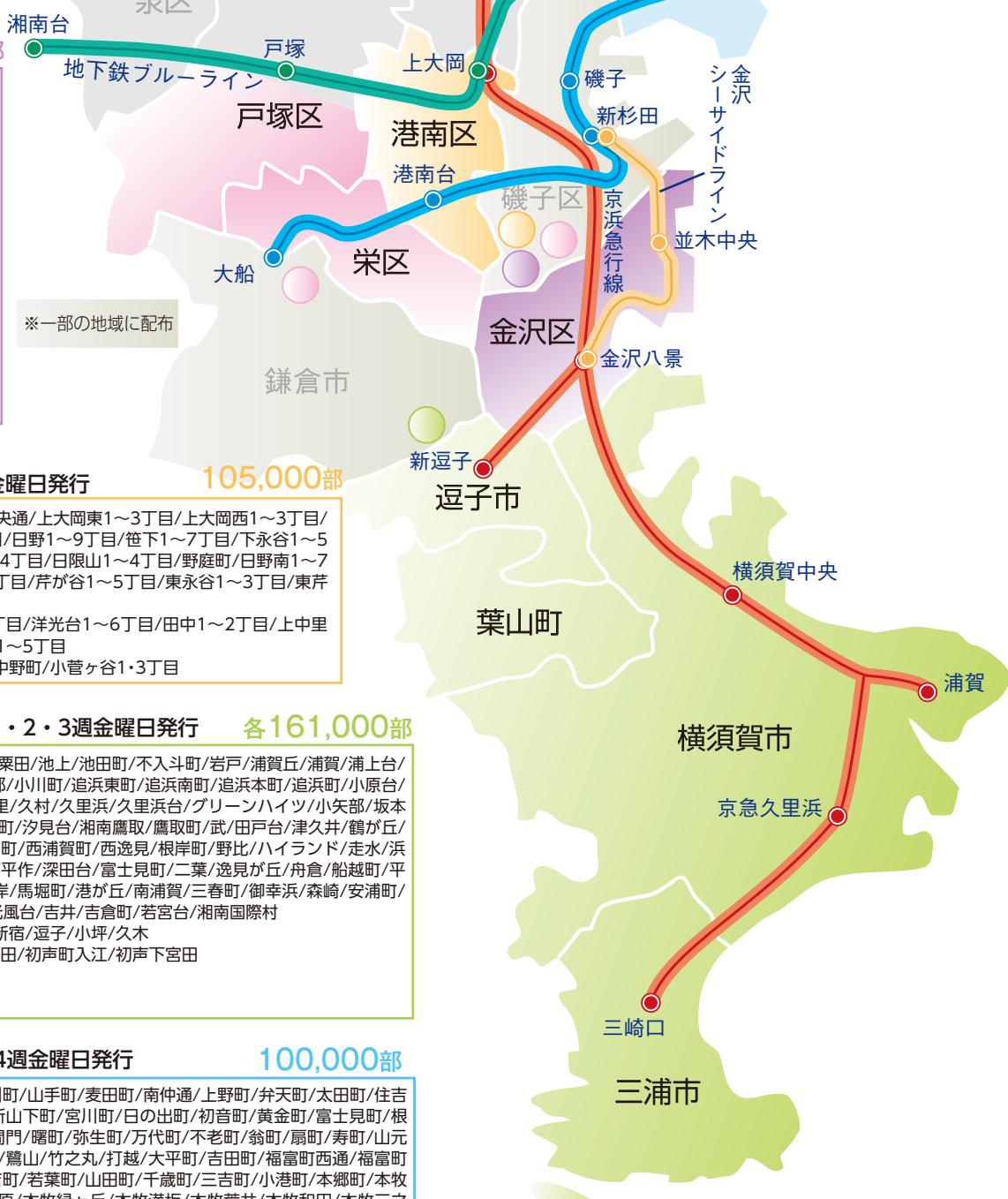
さかえ・とつか版 90,000部

〈栄区〉上郷町/公田町/中野町/鍛治ヶ谷町/鍛治ヶ谷1~2丁目/小菅ヶ谷1~4丁目/桂町/笠間町/飯島町/長沼町/本郷台1~5丁目/若竹町/元大橋1~2丁目/庄戸1~5丁目/長倉町/東上郷町/大山町/尾月/上之町/野七里1~2丁目/小山台1~2丁目/柏陽/桂台/龜井町
 〈戸塚区〉上倉町田/下倉町田/戸塚町/矢部町/南舞岡1~4丁目/汲沢1~2・7~8丁目
 〈港南区〉港南台1~9丁目/日野南1~7丁目
 〈磯子区〉洋光台1~6丁目
 〈鎌倉市〉大船1~6丁目/岩瀬/岩瀬1丁目/岡本

第2週金曜日発行

金沢版 90,000部

〈金沢区〉長浜1~2丁目/堀口/片吹/西柴1~4丁目/谷津町/泥亀1~2丁目/柴町/金沢町/町屋/洲崎町/平潟町/瀬戸町/野島町/乙舳町/寺前1~2丁目/六浦南町/六浦東町/六浦1~5丁目/大道1~2丁目/金利谷東1~7丁目/金利谷西1~6丁目/金利谷南1~4丁目/並木1~3丁目/柳町/高舟台1~2丁目/能見台東/東朝比奈1~3丁目/能見台1~6丁目/能見台通/富岡東1~6丁目/富岡西1~7丁目/大川/朝比奈町
 〈磯子区〉氷取沢町/上中里/新杉田町/杉田坪香/杉田1~9丁目/中原1~4丁目



※各エリアともに無作為に配布しており、全世帯に配布しておりません。

はまかぜDATA



ますますパワーアップ!! 「はまかぜ」は地域の皆様と共に 歩み続けています

「はまかぜ」新聞は昭和52年1月、行政と地域の情報伝達手段として、洋光台・港南台地区をエリアとした洋港版が創刊され、その後、栄区をエリアにしたさかえ版、金沢区をエリアとした金沢版、三浦半島一帯（横須賀市・三浦市全域と逗子市・葉山町の一部）をエリアにした横須賀・三浦・湘南版の計4版が次々と発刊されました。

平成5年3月、洋港版が上大岡地区へ、金沢版が新杉田地区へ、さかえ・とつか版（旧さかえ版）は、JR戸塚駅周辺および大船地区へ各々エリアを拡大。また、最も発行部数の多い横須賀・三浦・湘南版は平成8年10月に月刊から隔月間の月2回に、平成17年4月には第1・第2・第3週金曜日の月3回発行となりました。

平成23年11月に中区・西区版を創刊し、現在「はまかぜ」新聞は計5版、月7回の発行、総発行部数は868,000部（横須賀月3回を含む）を数え、各地域の主婦層を中心に、幅広い年代の読者をターゲットにしたコミュニティペーパーとして地域住民の方々に親しまれています。また、平成29年1月に創刊40周年を迎え、衣食住に関する生活・経済情報、地元商店街のショッピング、イベント情報、サークル活動や各種ボランティア活動、学校・幼稚園紹介などや、地元商店街、百貨店、事業所等の販促媒体として、高い信頼性と評価を得ています。

はまかぜ 媒体概要



■創刊	昭和52年1月21日
■スタイル	タブロイド判8~16ページ
■配布日	さかえ・とつか版 第1金曜日 金沢版 第2金曜日 洋港版 第3金曜日 横須賀・三浦・湘南版 第1・第2・第3金曜日 横浜市中・西区版 第4金曜日（平成23年11月創刊）
■配布方法	地域ごとに独自の配布組織によるポスティング及び協力店によるスポット置き
■配布員	約650名（おもに主婦）
■発行社名	株式会社 はまかぜ新聞社
■所在地	横浜市中区常盤町1-1 宮下ビル7F TEL.045 (662) 4390 FAX.045 (662) 5348
■発行人	代表取締役会長 新田 東一

はまかぜの特徴



「はまかぜ」は、これからも、あなた

記事の特徴は…

はまかぜ新聞は日常生活には欠かせない地域の情報が満載。身近な情報がすばやく提供できるのは、発行エリア内に住む主婦の方々が「はまかぜライター」として活躍しているからです。身近なまちの話題から行政の問題まで幅広く取材活動を展開し、多くの読者の方から「わたしの街のフリーぺーパー」として好評を得ています。



参加型イベントの開催

紙面だけにとどまらず、「はまかぜ」は各種イベントも企画・開催し、読者参加型のインタラクティブな新聞を目指しています。

発行エリアの自治体・商店会とも密接なつながりを得ており、地域を代表するフリーぺーパーとして、商店街などの活性化を目的としたプロジェクトに、企画段階より参加。情報提供や企画提供、実行委員会のメンバーとしても、その一翼を担っています。

独自企画



テーマに合わせて、年間さまざまな企画を提案、よりお得な情報を掲載しています。

季節や時流に即応しているため、催事やイベントに合わせた企画提案で、読者の関心や興味を高めています。紙面を利用するクライアントの広告・宣伝・販売戦略にも、多大な効果を上げています。

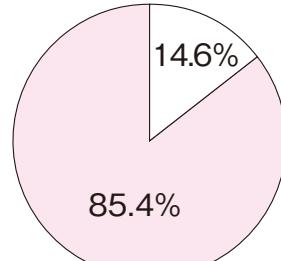
の街を応援します。

女性の支持が圧倒的

「はまかぜ」を支えているのは、地元の生活情報に敏感な家庭の主婦を中心とした女性たちです。そこで小紙は、主婦の消費行動を大きく左右する情報をより多く、紙面に盛り込んでいくことを第一と考えています。

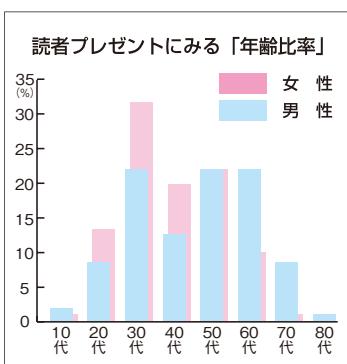
アンケート調査や読者プレゼントなどの反響をみても女性の支持が圧倒的です。

また、幅広い読者を持つ「はまかぜ」は、読者とクライアント、読者と地域を結ぶコミュニケーションの場を提供しています。



読者プレゼントにみる「男女比率」
■ 女 性 □ 男 性

年齢別では?



読者層は女性が中心ですが、中でも20代後半から30代、40代、50代の広い年代の主婦層が「はまかぜ」を支えています。子育て真っ最中のヤングママ世代から、子育てを終え、趣味などに新たな人生の目標を見いだし奮闘する中高年、熟年世代まで、また男性や社会進出の著しい自立した女性まで、幅広い年齢層から支持を得ていることがデータから読み取れます。

企業や商店はこのデータを活用、新製品の開発や販促、イベント、営業戦略、市場マーケティングなどの資料としても利用できます。

独自の配布システム

「はまかぜ」の大きな特徴は、独自の配布システムです。発刊以来、独自のポスティングシステムを構築、信頼性の高いフリーペーパーとしての地位を確立しました。

大手日刊紙への折込配布ではなく、はまかぜ配布員（地元の主婦が中心）による各家庭へのポスティング配布でお届けしています。

この作業がワンウェイとなりやすいフリーペーパーを、読者である住民とのコミュニケーションを深める地域情報紙として、愛読者の拡大にもつながるツーウェイコミュニケーションへと実を結びました。

読者の声

「はまかぜ」では、アンケートや読者からの問い合わせの声をしっかりと受け止め、企画提案や紙面編集の参考とし、さらに読者を引き付ける情報提供を心掛けています。

- 去年4月に引っ越ししてきて、全く情報がなかったので、お店の広告などはスクラップにしています。（港南区／女性／24才）
- 家の近くの情報が載っているので、参考にしています。病院も参考にしていました。（栄区／女性／31才）
- レジャーから医療関係まで幅広い内容で、いつも楽しみにしています。（横須賀市／女性／38才）
- 地域のイベント情報が盛り沢山で、サークル活動の参考にさせていただきました。（金沢区／女性／42才）



★広告のお申込み・お問合せは下記代理店へ

株式会社 はまかぜ新聞社
TEL.045(662)4390 FAX.045(662)5348
URL:<http://www.hamakaze.com>
〒231-0014 横浜市中区常盤町1-1 宮下ビル7F